

平成21年12月25日公表

農業経営統計調査 平成20年度牛乳生産費（北海道）

－ 搾乳牛通年換算1頭当たり全算入生産費は、
飼料費等の増加により7.2%増加 －

【調査結果の概要】

- 平成20年度の搾乳牛通年換算1頭当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は65万5,723円で、前年度に比べ7.2%増加し、乳脂肪分3.5%換算乳量100kg当たり全算入生産費は7,283円で、前年度に比べ5.3%増加した。
- 搾乳牛通年換算1頭当たり全算入生産費が増加したのは、飼料価格の高騰により飼料費が増加したこと等による。
- 搾乳牛通年換算1頭当たり粗収益は乳価が上昇したことにより前年度に比べ5.9%増加し、68万1,391円となった。

図 主要費目の構成割合（搾乳牛通年換算1頭当たり）

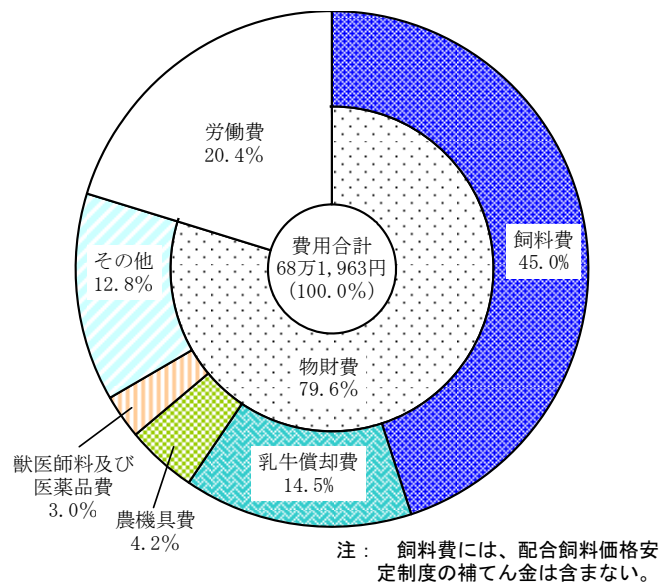


表 平成20年度 牛乳の生産費及び収益性

区 分	搾乳牛通年換算1頭当たり		生乳100kg当たり（乳脂肪分3.5%換算乳量）	
	実 数	対前年度増減率	実 数	対前年度増減率
	円	%	円	%
生 産 費	542 836	7.4	6 030	5.5
物 財 費	139 127	1.6	1 545	△ 0.3
勞 働 費	681 963	6.2	7 575	4.3
費用合計	601 875	8.7	6 685	6.7
生産費（副産物価額差引）	616 784	8.4	6 851	6.4
支払利子・地代算入生産費	655 723	7.2	7 283	5.3
資本利子・地代全額算入生産費				
粗 収 益	681 391	5.9	-	-

注：集計経営体数は、249経営体である。

なお、経営体とは、2005年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、世帯（1戸1法人を含む。）による農業経営を行う経営体のことであり、調査対象の範囲は従来と同じである。

また、調査の対象などについては、【調査の概要】P7を参照。

本統計調査で使用している統計表は、以下のアドレスからデータとしてご利用いただけます。

【<http://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/index.html>】

【統計表】

1 生産費

区 分		物								
		計	種付料	飼 料 費			敷料費	光熱水料 及 び 動力費	その他の 諸材料費	獣医師料 及 び 医薬品費
				計	流 通 飼 料 費	牧草・ 放牧・ 採草費				
搾 乳 牛	平. 20 年度	542 836	11 167	306 994	200 450	106 544	7 624	19 627	1 368	20 706
通 年 換 算	19	505 215	11 346	281 783	180 196	101 587	7 173	19 093	1 178	19 791
1 頭 当 た り	対前年度増減率 (%)	7.4	△ 1.6	8.9	11.2	4.9	6.3	2.8	16.1	4.6
平. 20 費目別構成比 (%)		79.6	1.6	45.0	29.4	15.6	1.1	2.9	0.2	3.0
生 乳 100kg	平. 20 年度	6 030	124	3 411	2 227	1 184	85	218	15	230
当 た り	19	5 715	128	3 187	2 038	1 149	82	216	13	224
(乳脂肪分3.5% 換算乳量)	対前年度増減率 (%)	5.5	△ 3.1	7.0	9.3	3.0	3.7	0.9	15.4	2.7
生 乳 100kg	平. 20 年度	6 933	143	3 921	2 560	1 361	97	251	17	264
当 た り	19	6 535	147	3 645	2 331	1 314	92	247	15	256
(実搾乳量)	対前年度増減率 (%)	6.1	△ 2.7	7.6	9.8	3.6	5.4	1.6	13.3	3.1

注：飼料費には、配合飼料価格安定制度の補てん金は含まない。

区 分		労 働 費					費 用 合 計			
		計	直 接 家 族 労 働 費	間 接 労 働 費	自給牧草 に係る 労 働 費	計	購 入 (支払)	自 給	償 却	
										計
搾 乳 牛	平. 20 年度	139 127	127 809	127 673	11 454	9 199	681 963	312 448	240 145	129 370
通 年 換 算	19	136 990	124 047	124 550	12 440	9 933	642 205	289 015	230 669	122 521
1 頭 当 た り	対前年度増減率 (%)	1.6	3.0	2.5	△ 7.9	△ 7.4	6.2	8.1	4.1	5.6
平. 20 費目別構成比 (%)		20.4	18.7	18.7	1.7	1.3	100.0	45.8	35.2	19.0
生 乳 100kg	平. 20 年度	1 545	1 419	1 418	127	102	7 575	3 471	2 668	1 436
当 た り	19	1 549	1 403	1 409	140	112	7 264	3 269	2 609	1 386
(乳脂肪分3.5% 換算乳量)	対前年度増減率 (%)	△ 0.3	1.1	0.6	△ 9.3	△ 8.9	4.3	6.2	2.3	3.6
生 乳 100kg	平. 20 年度	1 778	1 633	1 631	147	117	8 711	3 990	3 068	1 653
当 た り	19	1 772	1 605	1 611	161	128	8 307	3 737	2 984	1 586
(実搾乳量)	対前年度増減率 (%)	0.3	1.7	1.2	△ 8.7	△ 8.6	4.9	6.8	2.8	4.2

単位:円

財		費								
賃借料 及び 料金	物件税 及び公課 諸負担	乳牛 償却費	建物費		自動車費		農機具費		生産管理費	
				償却費		償却費		償却費		償却費
12 596	13 046	99 196	17 905	13 329	2 326	922	28 575	15 879	1 706	44
11 513	13 050	93 717	17 331	13 055	2 000	898	25 646	14 805	1 594	46
9.4	0.0	5.8	3.3	2.1	16.3	2.7	11.4	7.3	7.0	△ 4.3
1.8	1.9	14.5	2.6	2.0	0.3	0.1	4.2	2.3	0.3	0.0
140	145	1 102	199	148	26	10	317	176	18	0
130	148	1 060	196	148	22	10	290	167	19	1
7.7	△ 2.0	4.0	1.5	0.0	18.2	0.0	9.3	5.4	△ 5.3	△ 100.0
161	167	1 267	228	170	30	12	365	203	22	1
149	169	1 212	224	169	26	12	332	192	21	1
8.1	△ 1.2	4.5	1.8	0.6	15.4	0.0	9.9	5.7	4.8	0.0

副産物価額	子牛	生産費 (副産物 価額引)	支払利子	支払地代	支払利子・ 地代算入 生産費	自己資本 利子	自作地 代	資本利子 地代算入 生産費 (全算入生産費)
80 088	58 846	601 875	9 784	5 125	616 784	16 777	22 162	655 723
88 495	67 660	553 710	10 380	5 052	569 142	18 583	23 889	611 614
△ 9.5	△ 13.0	8.7	△ 5.7	1.4	8.4	△ 9.7	△ 7.2	7.2
-	-	-	-	-	-	-	-	-
890	654	6 685	109	57	6 851	186	246	7 283
1 001	765	6 263	117	57	6 437	210	270	6 917
△ 11.1	△ 14.5	6.7	△ 6.8	0.0	6.4	△ 11.4	△ 8.9	5.3
1 023	752	7 688	125	65	7 878	214	283	8 375
1 145	875	7 162	134	65	7 361	240	309	7 910
△ 10.7	△ 14.1	7.3	△ 6.7	0.0	7.0	△ 10.8	△ 8.4	5.9

2 生産概況（搾乳牛通年換算1頭当たり）

区 分	1 経営体 (戸)当たり 搾乳牛 飼養頭数 (通年換算)	主 産 物				
		生 乳				
		実搾乳量	価 額	乳 脂 肪 分	無 脂 乳 固 形 分	乳脂肪分 3.5% 換 算 乳 量
平. 20 年度	頭	kg	円	%	%	kg
19	66.7	7 830	601 303	4.02	8.68	9 002
対前年度増減率 (%)	64.4	7 731	555 047	4.00	8.71	8 842
	3.6	1.3	8.3	0.5	△ 0.3	1.8

3 労働時間（搾乳牛通年換算1頭当たり）

区 分	計	家 族	直 接 労 働			
			飼 育 労 働 時			
			飼 料 の 調 理 ・ 給 与 ・ 給 水	敷 料 の 搬 入 ・ きゅう 肥 の 搬 出	飼 育 管 理	搾 乳 及 び 牛 乳 処 理 ・ 運 搬
平. 20 年度	90.70	82.09	17.64	9.95	9.82	45.04
19	91.19	81.39	17.02	10.05	10.38	44.47
対前年度増減率 (%)	△ 0.5	0.9	3.6	△ 1.0	△ 5.4	1.3

4 収益性

5 経営概

単位：円

区 分	搾乳牛 通年換算 1頭当たり 粗 収 益	所 得		家 族 労 働 報 酬		世 帯 員
		搾乳牛 通年換算 1頭当たり	1日当たり	搾乳牛 通年換算 1頭当たり	1日当たり	
平. 20 年度	681 391	112 328	10 947	73 389	7 152	人
19	643 542	109 952	10 807	67 480	6 633	5.0
対前年度増減率 (%)	5.9	2.2	1.3	8.8	7.8	0.0

副 産 物			
子 牛		き ゅ う 肥	
生産頭数	価 額	利 用 量	利用価額
頭	円	kg	円
0.95	58 846	14 619	21 242
0.96	67 660	14 682	20 835
△ 1.0	△ 13.0	△ 0.4	2.0

単位：時間

時 間		間 接 労 働 時 間	
間	生産管理	自 給 牧 草 に 係 る 労 働 時 間	
き ゅ う 肥 の 処 理			
0.08	1.12	7.05	5.59
0.24	1.22	7.81	6.14
△ 66.7	△ 8.2	△ 9.7	△ 9.0

況（1経営体（戸）当たり）

農 業 就 業 者			経 営 土 地 面 積			
計	男	女	耕 地		畜 産 用 地	
				牧 草 地		放 牧 地
人	人	人	a	a	a	a
2.8	1.6	1.2	5 348	4 734	674	559
2.7	1.5	1.2	5 287	4 756	700	595
3.7	6.7	0.0	1.2	△ 0.5	△ 3.7	△ 6.1

【関連するデータ、情報】

牛乳生産費統計の累年統計（北海道）

北海道	搾乳牛通年換算 1頭当たり 全算入生産費	生乳100kg当たり (乳脂肪分3.5%換算乳量) 全算入生産費	搾乳牛通年換算 1頭当たり 粗 収 益	主 産 物 (生 乳) 価 額	搾乳牛通年換算 1頭当たり 投下労働時間	1 経 営 体 (戸) 当 たり 飼養月平均頭数 (注2)
	円	円	円	円	時間	頭
平成11年度	564 061	6 732	618 004	569 182	100.53	54.6
12	556 789	6 556	633 843	569 407	100.50	55.1
13	564 014	6 546	643 279	578 776	99.34	56.8
14	565 390	6 396	666 949	591 414	98.65	58.5
15	575 228	6 394	676 265	599 920	97.85	60.1
16	588 591	6 548	667 780	588 308	96.36	60.3
17	595 232	6 596	660 699	576 720	95.32	61.8
18	590 372	6 665	636 760	552 446	94.40	61.7
19	611 614	6 917	643 542	555 047	91.19	64.4
20	655 723	7 283	681 391	601 303	90.70	66.7

資料：農林水産省北海道農政事務所「北海道農林水産統計年報（農業経営統計編）」

- 注：1 平成11年度～17年度は、既に公表した『平成12年 牛乳生産費』～『平成18年 牛乳生産費』のデータである。
 2 表中の「1経営体（戸）当たり飼養月平均頭数」は、調査対象の単位について、平成19年度までは「農家」、平成20年度からは「経営体」としたことから、平成19年度までは「1戸当たり飼養月平均頭数」であり、平成20年度からは「1経営体当たり飼養月平均頭数」である。

【 調 査 の 概 要 】

1 調査の目的

農業経営統計調査の牛乳生産費統計は、牛乳の生産コストを明らかにし、加工原料乳生産者補給金の算定、経営改善対策の資料を整備することを目的としている。

2 調査の対象

本調査は、2005年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、世帯による農業経営を行い、搾乳牛を1頭以上飼養し、生乳を販売した経営体を対象として実施した。

3 調査期間

この調査の期間は、平成20年4月から平成21年3月までの1年間である。

4 調査方法

調査は、調査経営体に所定の現金出納帳・作業日誌（記録簿）を配付し、これに日々の生産資材の購入・使用、生産物の販売、労働時間等を調査経営体が記帳する自計申告調査の方法を基本とし、センター職員による調査経営体に対する面接調査の併用によって行った。

また、希望する調査経営体においては、牛資産の異動状況等の管理について（独）家畜改良センター所管の牛個体識別台帳データを活用した。

5 調査経営体数

250経営体（集計経営体数：249経営体）

6 集計方法

各調査経営体ごとにウェイトを定め、集計対象とする区分ごとに加重平均法により算出した。

この場合のウェイトとは、北海道の飼養頭数規模別に、該当する取りまとめ経営体数を畜産統計調査結果における乳用牛成畜頭数規模別飼養戸数で除した「標本抽出率」の逆数としている。

7 目標（実績）精度

本調査における目標精度は、生乳100kg当たり（乳脂肪分3.5%換算乳量）資本利子・地代全額算入生産費を指標として、1.0%と設定している。

なお、平成20年度調査における実績精度は0.9%である。

8 減価償却計算の見直しに伴う減価償却額の算出方法

平成19年度税制改正における減価償却計算の見直しに伴い、農業経営統計調査（牛乳生産費統計）における減価償却額は、償却資産の取得時期によって以下のとおり算出した。

(1) 平成19年3月31日以前に取得した資産

① 償却中の資産

1か年の減価償却額＝（取得価額－残存価額）÷耐用年数

② 償却済みの資産

1か年の減価償却額＝（残存価額－1円（備忘価額））÷5年
ただし、平成20年1月から適用した。

(2) 平成19年4月1日以降に取得した資産

1か年の減価償却額＝（取得価額－1円（備忘価額））÷耐用年数

9 用語の解説

(1) 平成20年度からの経営体とは、2005年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、世帯（1戸1法人を含む。）による農業経営を行う経営体のことをいう。

また、平成19年度までの農家とは、経営耕地面積が10a以上又は農産物販売金額が15万円以上あった世帯をいう。

(2) 搾乳牛通年換算1頭当たり生産費とは、1経営体（戸）当たり生産費を年間月平均搾乳牛（乾乳中の牛を含む。）飼養頭数で除して算出したものである。

(3) 生乳100kg当たり生産費とは、搾乳牛通年換算1頭当たり生産費を、乳脂肪分3.5%換算乳量または実搾乳量で除して算出したものである。

なお、乳脂肪分3.5%換算乳量の算出方法は、以下のとおりである。

$$\text{乳脂肪分3.5\%換算乳量} = \frac{\text{乳脂肪量 (実搾乳量} \times \text{乳脂肪分)}}{0.035}$$

(4) 家族労働費とは、家族労働時間に「毎月勤労統計調査」（厚生労働省）の建設業、製造業及び運輸業に属する5～29人規模の事業所における賃金データ（都道府県単位）を基に算出した男女同一単価（当該地域で男女を問わず実際に支払われた平均賃金）を乗じて評価したものである。

(5) 自作地地代とは、その地方の類地（調査対象作物の作付地と地力等が類似している作付地）の小作料で評価したものである。

(6) 自己資本利子とは、総資本額から借入資本額を差し引いた自己資本額に年利率4%を乗じて算出したものである。

(7) 「粗収益」の所得及び家族労働報酬の算出方法は、以下のとおりである。

ア 所得＝粗収益－〔生産費総額－（家族労働費＋自己資本利子＋自作地地代）〕

ただし、生産費総額＝費用合計＋支払利子＋支払地代＋自己資本利子＋自作地地代

イ 1日当たり所得＝所得÷家族労働時間×8（1日換算）

ウ 家族労働報酬＝粗収益－（生産費総額－家族労働費）

エ 1日当たり家族労働報酬＝家族労働報酬÷家族労働時間×8（1日換算）

10 統計表の見方等

(1) 計と内訳が一致しないのは、表示単位未満を四捨五入したためである。

(2) 表中に用いた記号は以下のとおりである。

「－」：該当のないもの

「△」：負数又は減少したもの

「0」、「0.0」：単位未満のもの（例：0.04→0.0）

11 その他

本統計結果の詳細は、平成22年3月刊行予定の『北海道農林水産統計年報（農業経営統計編）』に掲載する。

○ 本統計結果は、北海道農政事務所ホームページの中の「農林水産統計（HOKKAIDO）」に掲載しています。

ホームページURL：<http://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/index.html>



平成22年2月1日現在で、2010年世界農林業センサスを実施します。
調査員がお伺いしましたら、ご協力をお願いします。

農林業センサスホームページURL：<http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc/>



【問い合わせ先】

農林水産省 北海道農政事務所 統計部

○本公表資料に関する問い合わせ先

経営・構造統計課

電話（011）642-5611（ダイヤルイン）

○その他農林水産統計資料に関する問い合わせ先

統計企画課企画係

電話（011）642-5609（ダイヤルイン）